

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報

ろくえん
鹿苑 ニュース

No. 292

2024年1月14日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：高谷 英明 編集人：高田 太輔
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

「新年を迎えて」

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 安全管理委員長 吉田 真大



奈良県診療放射線技師会会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。新年を迎えられまして、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？新年早々より、能登半島地震や航空機の事故など悲しいニュースがありました。すでに何らかの支援活動に携わっておられる方もいるかと思えます。会員の皆様方の安全と、被災された方々の心身の痛みが少しでも癒えますことを心よりお祈り申し上げます。

昨年を振り返りますと、2023年は侍ジャパン・3大会ぶりにWBC制覇を成し遂げました。また、バスケット男子日本・48年ぶりに五輪自力出場や、プロ野球では阪神タイガースがリーグ優勝・日本一と世の中が盛り上がったことと思えます。また、新型コロナウイルスが第5類に引き下げられ、世の中も規制緩和が行われ活気が戻ってまいりました。それに伴い、奈良県診療放射線技師会でも、学術大会や学術大会後の情報交換会、県民の皆様へ向けた各種イベントなど様々な事業が従来のように行われるようになってきております。

2023年度も残すところ約3ヶ月ほどですが、奈良県診療放射線技師会が開催する事業が年度末まで予定しております。奈良県診療放射線技師会県民公開講座や地区懇話会、原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会など予定されております。

私が担当させていただいている安全管理委員会では、その中でも、地区懇話会と原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会を担当させていただきます。地区懇話会では組織委員会と医療安全に関する内容を合同で開催を行います。また原子力災害時の防止に関する研修会につきましては、奈良県広域消防組合との合同開催を予定しており、放射線災害を想定した研修と、実際に線量計を用いた実習を予定しております。会員の皆様におかれましては、お誘い合わせの上、ご参加いただけたらと思えます。

また、広報活動といたしまして、安全管理委員会から鹿苑ニュースに掲載しております安全委員会だよりを発行しています。今までは、奈良県医療安全推進センターが中心となって行われている、医療安全ネットワーク会議の参加記を主に掲載し、会員の皆様に情報発信しておりましたが、趣向を変えまして、今回はMRIに関する医療安全の情報提供を行いました。また、今回はタスクシフト・シェアについて取り組み方や考え方、現状の課題などをまとめていただき会員の皆様に情報発信を行っております。今後も、会員の皆様に少しでも有益な情報を発信できるように努めてまいりますので暖かく見守っていただけましたら幸いです。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



新生涯教育システムって、いったい何ですか？ -後編-

今号では後編とし、新生涯教育システムにおけるカウントについて解説させていただきます。詳しい情報を知りたい方は、日本診療放射線技師会誌 JART May, 2023 Vol.70/No.847 p.91-109 を御覧ください。

Q.1 クリニカルラダー、マネジメントラダーの各レベルを認定（維持）するために必要なカウントとは？

A.1 新生涯教育システムで各レベルの維持に使用するカウントには、講習会、セミナー、学術大会等への参加実績に基づき付与される学術研修カウント及び、マネジメント関連の講習会、学術大会等への参加実績に基づき付与されるマネジメントカウントがあります。クリニカルラダーには学術受講カウント、マネジメントラダーにはマネジメントカウントを使用します。

▶学術研修カウント

診療放射線技師基礎講習の医療基礎コースや基礎技術コース、応用技術コース、各分科会等が企画開催する生涯教育セミナー、認定資格を取得するための講習会(認定講習会)などの受講、日本診療放射線技師会が認定する認定資格の取得、日本診療放射線技師学術大会での研究発表や参加などにより得られるカウント

▶マネジメントカウント

マネジメント関連の講習会、学術大会等の研修会に参加することで得られるカウント

Q.2 カウントの定義は？

A.2 本生涯教育システムにおけるカウントの定義は1時間の学習につき1カウントとなります。ただし、国際学会（ISRRT、AACRT、EACRT）参加については1時間の学習につき2カウントとなります。

Q.3 各レベルにおいてカウント不足した場合は？

A.3 翌年度を含めて2年間で60カウント取得することでレベルが維持できます。2年間でカウントが不足する場合は、レベルが1段階下がります。ただし、クリニカルラダーの場合、レベル2までは下がることになりませんが、レベル1に下がることはありません。

Q.4 学術研修カウントについて

A.4 受講カウントはそれぞれの講習会を受講することで付与されます。認定カウントは講習会受講後に実施される確認試験、もしくはe-ラーニング受講後に実施される確認試験に合格することで付与されます。

<診療放射線技師基礎講習 医療基礎コース>

科目				研修カウント	認定カウント
看護学	救急医療学	医療安全学	医療社会倫理学	6	20

<診療放射線技師基礎講習 基礎技術コース、応用技術コース>

科目				研修カウント	認定カウント
一般撮影	X線 CT 検査	血管造影検査	画像等手術支援	6	20
乳房撮影	MRI 検査	超音波検査	腹部画像診断検査法		
消化管撮影	核医学検査	放射線治療	と異常所見		

＜分科会等が企画開催する生涯教育セミナー＞

科目			研修カウント
放射線機器管理士	消化管画像	骨関節撮影	プログラムに応じて 1カウント/1時間
放射線管理士	読影	画像等手術支援	
医療画像情報精度管理士	検査説明	放射線被ばく相談	
放射線治療	臨床実習指導教員	災害支援	
オートブシー・イメージング(Ai)			

＜認定＞

認定資格	認定資格	研修カウント	認定カウント
放射線管理士	下部消化管認定診療放射線技師	20	100
放射線機器管理士	画像等手術支援認定診療放射線技師		
医療画像情報精度管理士	災害支援認定診療放射線技師		
臨床実習指導教員	放射線治療専門放射線技師		
放射線被ばく相談員	救急撮影認定技師		
X線CT認定技師	放射線治療品質管理士		
磁気共鳴専門技術者	血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師		
核医学専門技師	オートブシー・イメージング(Ai)認定診療放射線技師		

＜学会研修会＞

学会名	分類	付与単位	学術研修カウント
日本診療放射線技師学術大会	研究発表	1回につき	45
	座長	1回につき	15
	参加	1時間につき	1
JARTが認定した国際学会 (ISRRT、EACRTなど)	研究発表	1回につき	90
	座長	1回につき	30
	参加	1時間につき	2
JARTが承認した研修会等 (事前に申請があったものに限る)	参加	1時間につき	1

Q.5 マネジメントカウントについて

A.5 以下、マネジメントカウントについてまとめております。研修会等に参加し、マネジメントカウントを取得したときは、研修カウントも付与されます。

	マネジメントカウント
日本診療放射線技師会マネジメント研修会	8
日本診療放射線技師学術大会人材育成シンポジウム	2
日本診療放射線技師会が承認するマネジメント研修会	2
監督管理の実践 マネジメントラダー項目における小項目3つの内1つをレポート提出	10

以上、3編に亘って新生涯教育システムについて解説させていただきました。まだ詳細が決定していない内容につきましては、鹿苑ニュースで今後も発信させていただきたいと思っております。乞うご期待ください。

2024年1月吉日

会員各位

公益社団法人奈良県診療放射線技師会
安全管理委員会

令和5年度 原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会 (奈良県広域消防組合合同研修会) 開催のご案内

拝啓 会員の皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当会の運営に対し、格別のご理解とご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年度原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会を下記のとおり開催いたしますのでご案内申し上げます。

この研修会は平成27年に関西広域連合と締結した「原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する協定」に基づき、原子力災害発生時における協力支援活動の実効性を担保する目的で平成28年度より毎年開催している研修会です。

尚、本年度は、原子力災害（放射線災害）の情報共有を目的に、奈良県広域消防組合と合同で研修会を開催する予定です。

つきましては、ご多忙中とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時：2024年3月2日（土） 14:00～16:30（予定）

場所：未定

内容：1. 放射線測定器の取扱方法と特性 日本レイテック株式会社（予定）
2. 原子力災害時の放射線被ばく対応 田北病院 小林 勝宏
3. 測定実習

参加費：会員無料・非会員1,000円

申込み：yoshida@rokuen.jp（2月28日〆切）

必要事項をご記入の上、メールにてお申し込みください

- ・参加者氏名（同一施設の場合は連名で結構です）
- ・施設名
- ・連絡用メールアドレス（代表者のみで結構です）

以上

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

原子力災害時の放射線被ばくの 防止に関する研修会 (奈良県広域消防組合合同研修会) 開催のご案内



日程 2024年 **3月2日** (土)

時間 14:00~16:30 (予定)

会場 未定

参加費 奈良県診療放射線技師会：会員 **無料** 非会員 1,000円
奈良県広域消防組合員：**無料**

お申込 yoshida@rokuen.jp (2月28日〆切)

必要事項をご記入のうえ、上記アドレスへメールにてお申し込みください

- ・参加者氏名 (同一施設の場合は連名で結構です)
- ・施設名
- ・連絡用メールアドレス (代表者のみで結構です)

セミナー内容

1. 「放射線測定器の取り扱い方法と特性」 日本レイテック株式会社 宮川知之
2. 「原子力災害時の放射線被ばく」 田北病院 小林勝宏
3. 「避難退域時検査 (サーベイ実習)」

お問い合わせ：(公社) 奈良県診療放射線技師会 理事 吉田 真大
奈良県西和医療センター 中央放射線部 ☒ yoshida@rokuen.jp

(公社)奈良県診療放射線技師会 組織委員会
2023年度 北・西地区懇話会

日時

2024年 2月 9日(金)
19時～20時30分

場所

なら100年会館
小ホール

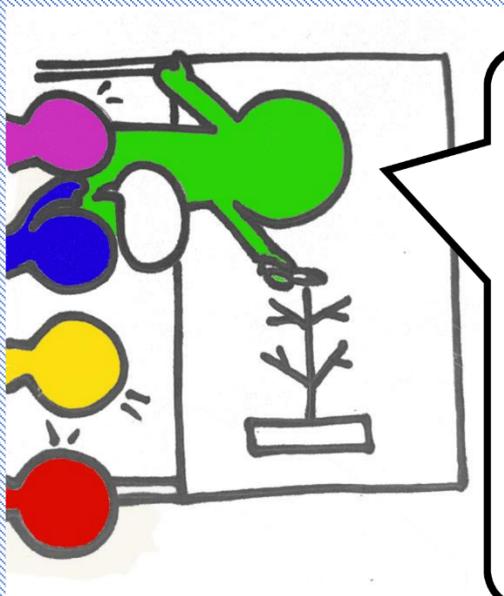
開催方法

現地開催のみ

周辺の駐車場 (有料)



奈良県診療放射線技師会
安全管理委員会との
共同企画 第2弾!!



『腎機能が低下している患者に
造影剤を投与してしまった事例』
奈良県西和医療センター 吉田真大
〈〈質疑応答・ディスカッション〉〉

2023年度 放射線フェスタⅡ 開催報告

組織委員会 委員長
辻村 恭平

2023年10月29日(日)にならファミリーらくだ広場において「放射線フェスタⅡ」を開催いたしました。これは公益社団法人としての主たる事業であり定款第33条に基づき公益活動として行いました。内容としては、県民への放射線の知識の普及啓発、被ばく相談、奈良県診療放射線技師会の紹介、そして超音波による骨密度測定検査となります。

新型コロナウイルスが5類に移行し、県民の意識も変容、「恐怖感が減少しているな」とイベント会場のにぎわいで感じました。イベント開始直後から、来場者が多く来られ中には、「昨年も骨密度測定検査を行ったので、今年もお願いします」と覚えておられる方、「一度も骨密度測定をしていないのでお願いします」と言われる方などさまざまな動機がありイベントとしては「やりがいがあるな」と実感しました。また、今回から新調したタペストリーを使用して放射線検査について説明できたことは、私たちの仕事を身近に感じてもらえる機会を提供できたという思いです。

今後も公益活動を通じ県民の方と接する機会を設けることにより放射線の知識の普及啓発はもとより診療放射線技師の社会的認知度向上を継続していきたいと考えています。

来場者に関しては、71名という昨年を上回る実績でした。最後になりましたが、当イベントに向けてご尽力いただきました、関係各位にこの場をお借りして感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



第27回 近畿救急撮影セミナー (Web開催)

～プロフェッショナルから学ぶ「脊髄損傷」～

【日時】 : 2024年2月17日(土) 14時00分～17時10分

【参加費】 : 500円(Payventによる参加登録)

【開催方法】 : LIVE配信(Cisco Webex)



【参加登録URL及びQRコード】※ホームページからも参加登録可能です

URL : https://app.payvent.net/embedded_forms/show/655dd8275cba2a4aba9de101

参加申込期間 : 2024年1月9日(火) ～2024年2月10日(土)

〔14:00～14:05〕 開会挨拶 & 注意事項ならびに運用説明

東 丈雄 (大阪大学医学部附属病院)
古川 卓也 (近畿大学奈良病院)

〔14:05～14:35〕 メーカー情報提供

座長 井本 剛志 (大津赤十字病院)

『Deep Learning Reconstructionを用いたMRI高速化のアプローチ』

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 関西支社 営業推進部 MRI担当 井上 尚哉先生

〔14:35～16:05〕 教育講演

座長 玉井 良昭 (大阪赤十字病院)
加賀 久喜 (大阪赤十字病院)
青木 大悟 (大阪府済生会吹田病院)

① 14:35～15:05

『外傷時における脊椎撮影』

武蔵村山病院 放射線科 技師長 森 剛先生

② 15:05～15:35

『脊損患者のCT撮影と再生医療の紹介』

札幌医科大学附属病院 放射線部 主任技師 小倉 圭史先生

③ 15:35～16:05

『脊損患者のMRI撮影』

大阪大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 主任放射線技師 垂脇 博之先生

休憩 10分

〔16:15～17:05〕 特別講演

座長 中西 健 (堺市立総合医療センター)

『脊髄損傷の超急性期治療』

北海道せき損センター 院長 須田 浩太先生

〔17:05～17:10〕 閉会挨拶

古川 卓也 (近畿大学奈良病院)

<WEB参加の注意事項>

- ・当セミナーはweb開催のためプログラムを変更する場合がございます。最新の情報につきましては近畿救急撮影セミナーのホームページをご確認ください。
- ・ネットワーク環境により映像および音声がかかる場合がございます。予めご了承ください。
- ・当セミナーに関わる著作権、商標権などの知的財産権その他の権利を侵害する行為及びデータの撮影、録音、録画その他の不正利用を固く禁じます。
- ・上記条件をご理解いただいた上でのご登録をお願いいたします。万が一違反する行為が発覚した際には然るべき措置を取らせていただく場合がございます。その旨ご了承ください。

当セミナーは下記の認定セミナーとなっております。

日本救急撮影技師認定機構対象セミナー 2 単位

主催 近畿救急撮影セミナー

【事務局】

神戸赤十字病院 放射線科部 宮安孝行
mail : kinkiqq99@gmail.com (お問い合わせ)

【参加証明書の発行に関する注意事項】

Web視聴による参加証明書の発行

- 参加証明書の発行には、**視聴時間8割以上**と**パスコード**の入力が必要です。
- セミナー開催中にパスコードを表示します。セミナー退室後に表示されるアンケートフォームの中にパスコードを入力していただきます。
- 視聴時間と入力内容を確認後、後日メールにて参加証明書を送付いたします。

* 何かお困りのことがございましたら下記の事務局までご連絡ください。

【事務局】
神戸赤十字病院 放射線科部 宮安孝行
mail : kinkiqq99@gmail.com (お問い合わせ)

BBQ&ハイキング 2023 参加記

社会医療法人 高清会 高井病院 放射線科
塚本 岳夫

2023年11月5日、COVID-19の世界的な流行を受けて長らく開催されていなかった奈良県診療放射線技師会秋の風物詩とも言うべき BBQ&ハイキングが実に3年ぶりに開催されました。それを祝福するように、空は雲ひとつなき素晴らしい秋晴れとなり、参加者の日頃の行いに天が応えた形となりました。

この日集まったのは、会員、会員家族、非会員合わせて70名ほどにもなり、自粛後初の大規模福利厚生イベントである今回の BBQ への関心の高さが窺われました。また、集合場所の天理駅前で子供同士はしゃぐ姿を見ていると、長らくこういう光景も見ていなかったなど感慨深いものを感じました。今回は BBQ メインでのイベントであったため、これまでのように山の辺の道ハイキングではなく天理駅から天理観光農園までの約 3.6km の道のりを1時間ほど各々歩いていくことになっていました。道中、私が先頭となり天理観光農園まで道案内をしました。なるべく車通りの少ない道や歩きやすい道を選んで歩いていましたが、交差点など危険な場面では会員の皆様が率先して誘導など協力してください、非常に助けられました。これは奈良県技師会の優しさや結束が垣間見れた場面であったと思います。会員の協力もあり、誰一人脱落者を出すことなく、予定時間で天理観光農園に到着することができました。

BBQ 会場ではお肉だけでなく、焼きそばやおにぎり、子どもたちにはおかし、さらに宝探しゲームまで準備されており、担当された厚生委員の準備周到さには舌を巻く思いでした。もちろん、多くの大人たちが熱望するアルコールも大量に用意されていました。ビールサーバ、各種サワー、ウィスキーにソフトドリンクなどが用意され、更に会員が個人的に持ち込んだお酒もあって、おおよそ居酒屋で飲める種類はあったように思います。玉井厚生委員のお話を経て、BBQ が始まると皆が思い思いの場所で、様々な人達と会話とお肉を楽しみ始めました。私自身も普段は交流できない方たちの興味深い話をたくさんお聞きすることができ、非常に有意義でした。また、他病院の若い方も話しましたが、これからの技師会を担う若い力を感じることができ、非常に心強く感じました。15時頃、俳句王が決定し、そのまま解散となりました。

今回の BBQ では皆が協力し助け合う光景があちこちで見られ、連帯感を強く感じる事ができ、これが奈良県技師会の強みではないかと思いました。最後になりましたが、今回の BBQ&ハイキングの企画運営をされた奈良県診療放射線技師会の幹事の皆様、並びにご協力いただいたすべての皆様に感謝申し上げます。



俳句コンテスト優秀作品

秋の道 はしゃぐ子供ら コロナ明け

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒



3年ぶりの『ハイキング&BBQ』を終えて

福利厚生委員長 玉井 宏征

「新型コロナウイルス感染症」が2019年に報告されて、日本でも2020年から瞬く間に感染が拡大され、マスク生活、行動自粛など、世の中が混乱する影響が発生しました。本会も長きにわたり公益事業の延期や中止が相次ぎましたが、コロナ禍の中でも皆様の日頃からのご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。

さて、令和5年5月に2類相当から5類に引き下げられマスクの規制緩和が進み、各団体の学会開催なども徐々にではありますがコロナ前に戻ってきているようにも思われます。その中、福利厚生事業も少しずつですが開催することが出来ました。しかし天候不良という残念な結果で近畿地域野球大会は中止となってしまいましたが、秋の厚生行事として『ハイキング&BBQ』を3年ぶりに開催することが出来、大変うれしく思います。私が会務し福利厚生事業はこの3年間、事業の開催を予定していても、再び感染拡大が報告され、直前での中止や延期という考えられない事態が起こってしまいました。ひさしぶりの開催で何をしたらよいのか、どのような段取りをすればよいのか、前厚生理事を務められていました天理よろづ相談所病院 奥田様にも幾度となく相談させてもらい、今回は健康促進を掲げていますが、まずは皆様にお会いして、3年間の辛い思いなどのお話や皆様の笑顔、参加してくださるご家族様や子供様の笑顔が見たいという気持ちで準備に当たらせてもらいました。短い距離のハイキングでしたが秋晴れの中コンディションを整えて、BBQ会場へ皆様が到着、手際よくベストコンディションで冷たいものを飲んでいただきたかったのですが、あまりにも皆様の到着が早く対応が行き届かなかったことには心よりお詫びします。BBQでも堪能していただけたのかはわかりませんが精一杯頑張らせてもらい、皆様の笑顔、笑い声、子供たちがはしゃぐ姿を見て安堵する思いでした。これもご理解して下さった皆様に感謝する思いです。

私事ですが昨年10月より高井病院から香芝旭ヶ丘病院へ移動となりました。環境が変わった中『近畿地域野球大会』『ハイキング&BBQ』の準備をお手伝いしていただいた福利厚生委員、高井病院のスタッフ、有志で集まっていたいただいた会員の方には本当にこの場を借りて深くお礼を申し上げます。本年も昨年同様お手伝いお願いします。

次年度では3年前まで行われていたボーリング大会等もできるように準備してまいりたいと思っております。福利厚生事業の一番の目的は日頃、職場で従事している環境から一步外に出て、仕事を忘れ笑顔になる一時、運動・健康促進、そして何より会員様の太い絆づくりのお手伝いをさせてもらう事業と考えております。そして皆様との架け橋が出来るように進めていく予定です。

最後にはなりますが、会員の皆様、ご家族様に参加していただけるような企画を考えてまいります。今後ともよろしく願いいたします。

令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修 開催報告

教育委員長
錦 一聡

奈良県では「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を2023年12月16日（土）と17日（日）の2日間、奈良県立医科大学で開催いたしました。我々スタッフも7・8回目のファシリテータとしての実技指導となり無事に開催、指導が行うことができました。

広報として、奈良県診療放射線技師会ホームページ及び会誌、奈良県会員へのインフォメーションメール告知を行いました。両日合わせて受講者数89名、修了証発行対象者数89名でした。

内容として、造影剤を使用した検査や核医学検査のために静脈路を確保する行為、放射性医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為・核医学検査のために放射性医薬品を注入するための装置を接続して当該装置を操作する行為、動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く。）、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為、下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む。）のため注入した造影剤及び空気を吸引する行為、上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為に関して午前中は動画視聴、午後から実技研修を行いました。

今回の実技研修を終えて、COVID-19が第5類に移行したため、受付時の問診票の提出がなくなり、煩雑さが軽減されたため開会式までがスムーズになりました。しかし感染症の影響がなくなるためか全員参加・修了とはならずキャンセルとなった方々もおられました。

今回の会場は奈良県立医科大学の臨床講義室と巖櫃会館で行いました。前日の夜に巖櫃会館の床の養生を行ったため、会場設置がとてもスムーズにできたことがファシリテータの負担軽減になったと思います。また、今回は医師・看護師のお力をお借りせず診療放射線技師のみで開催いたしました。大きなトラブルもなく開催を終えることができ、ファシリテータの自信につながったと思います。今後も皆様の熱意にお応えできるように開催を予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

奈良県診療放射線技師会の活動を通じて、会員をはじめとした診療放射線技師の皆様に貢献させていただければ幸いです。

最後になりましたが、本セミナー開催のためにご尽力いただきました教育委員、講師の皆様、JART事務局の皆様に感謝を申し上げ、本実技研修の開催報告とさせていただきます。

2023年度レントゲン週間イベント 開催報告

組織委員会 委員
高田 太輔

2023年11月3日(金)、ミ・ナーラ(奈良市)の1Fフードコートにて「レントゲン週間イベント」を開催いたしました。当日はミ・ナーラの開店前に集合し、荷物搬入と骨密度測定装置やタペストリ設置などブースの準備をしました。天候も良く3連休の初日ということもあり、開店直後から多くの方が来店されていました。スタッフが役割分担し、超音波を使用した骨密度測定と結果説明、タペストリを用いた放射線検査の紹介、医療被ばく相談を行いました。

骨密度測定においては、開店直後から大盛況でした。10時から15時まで流れが止まることなく95名の方にご来場いただきました。タペストリ展示においても、骨密度測定の順番待ちや結果説明後にも見ていただけるように御案内しました。CT検査やMRI検査のタペストリの前で立ち止まる方が今回多く見受けられました。また、追加したタペストリに「診療放射線技師になるために」の紹介があります。この日も数名の学生の方に興味を持っていただき、私たちの職業をご紹介させていただくことができました。今後もこのようなイベントを通じて、診療放射線技師を志す方が増えてくれたらいいなと思いました。

最後になりましたが、この度は会場をご提供いただきましたミ・ナーラ様、ご協力いただいた組織委員会委員・外部委員の方々、そして当日の要請に応じていただいた理事の方々、関係各位に感謝申し上げます。本イベントを通じて、県民の方と直接お話しできる機会をいただき、うれしく思いました。ありがとうございました。



安全委員会だより vol.9

タスクシフト・シェアについて

令和3年5月28日付で「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」（令和3年法律第49号）が公布されました。それに伴い診療放射線技師法（昭和26年法律第226号）及び「診療放射線技師法施行規則等の一部改正する省令」（令和3年厚生労働省第119号）が改正され、令和3年10月1日より施行されました。これらの改正により、従来、静脈路確保は「診療放射線技師の業務の範囲を超えるもの」であったが、「造影剤や核医学検査のための放射性医薬品を投与するために、静脈路を確保する行為や注入装置に接続し操作する行為」が行えることとなりました。ただし、患者の安全を確保するために、静脈路確保などを実施するにあたっては、個人の知識、技術、判断力が問われるとともに医師や看護師、医療安全室など関連職種との連携を図る必要があります。

実際にタスクシフト・シェアを実施している、市立奈良病院のタスクシフト・シェアの取り組み開始から現状と課題を会員の皆様に情報提供させていただきます。実際にタスクシフト・シェアに取り組んでおられる施設、これから取り組もうと検討されているご施設の参考になれば幸いです。

安全管理委員会 吉田 真大

市立奈良病院における診療放射線技師による静脈路確保業務の実施について

安全管理委員会外部委員

市立奈良病院 葛和 剛

[1] 静脈路確保業務を進めて行くにあたり

■ 基本的な考え方

1. 医師の働き方改革の一環として業務分担を進める
2. 他の医療従事者との連携を図りタスクシフト・シェアを推進する
3. 業務の分担によりモチベーションの向上に繋げる
4. 結果として日常業務の円滑化を図る
5. 患者への負担軽減（医療サービスの向上）を図る

■ 業務拡大

1. 診療放射線技師業務の拡大を図る
2. 職種としての医療への貢献度向上を図る

■ 継続のための課題

1. 安全の確保及びトラブル対応のスキル向上に努める

2. 状況を検証しつつ段階的に業務を進めてゆく
3. 安全確保の為の Quality Control (以下 QC) は継続する

[2] 静脈路確保手技の実施までの経緯

- 令和4年9月 コメディカル全職種での意見交換
職種ごとに認識や条件が違うことを確認
- 令和4年10月 静脈注射委員会に議題提出
委員会にて個別のワーキング発足を要望
- 令和5年3月 静脈路確保ワーキング会議開催
提案事項
 - ・放射線科主導で進める（実施研修を放射線科内で進める）
 - ・スタート時は医師 or 看護師監視下にて実施
 - ・目標：年内目標タスクシフト・シェアの実践
- 令和5年6月 静脈穿刺講習会の実施（放射線部門主導）
 - ・放射線科医師による指導（講義/実技研修/認定）
 - ※対象：厚労省指定研修修了者
- 令和5年7月 臨床での静脈路確保開始
※タスクシフト・シェアの実践と継続した QC



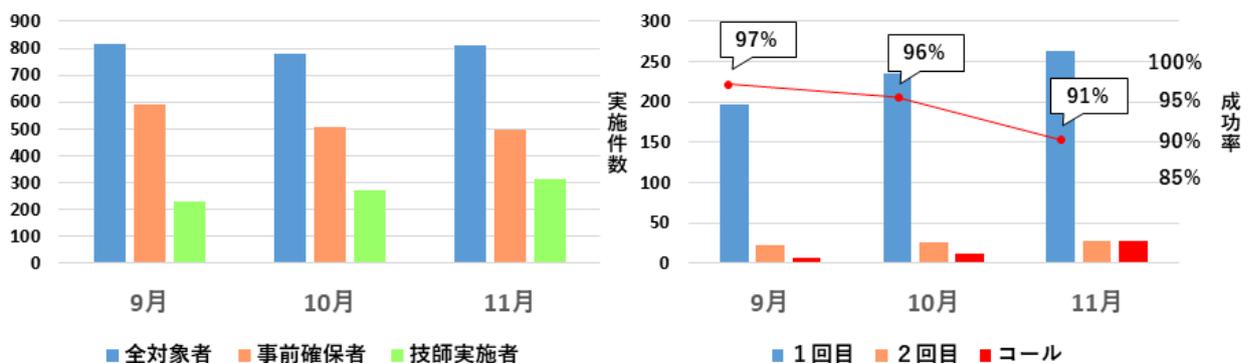
※認定バッヂ

■ 例：2023年9月/10月11月の技師による静脈路確保実施件数（実施技師数 12名）

実施回数	9月	10月	11月
全対象者	818	780	809
事前確保者	593	508	494
技師実施者	227	272	315

各実施対象者	9月	10月	11月
1回目	197	236	264
2回目	23	25	27
コール	7	12	28

* 規定：2回の手技で静脈路確保が出来なかった場合、医師or看護師コール



* 実施件数の実態

- ・実質的には病棟、外来にて事前に静脈路が確保されていない患者のほぼ100%を実施

* 注目点

- ・CT造影検査において血管外漏出が年間15件～20件程度発生するがCT室内での静脈路確保実施患者の漏出は0件であった

■ 手技の評価（2023年9月～12月）

- ・ 2回目までの成功率は 90%を超えているが、手技実施人数が増えるに従い成功率の低下が見られた。
- ・ 患者を CT 検査台上で長時間待たすことが概ね解消した
- ・ 当初の予測以上にスムーズな運用が成されている
- ・ 他職種とのタスクシフト・シェアにおいて大きな役割を果たしている
- ・ 検査全体の流れがスムーズに運用されるようになった
- ・ 技師のモチベーション向上に繋がっている

■ 安全の担保と業務継続のための課題と対策

- ・ 安全の担保のために現在行っている評価（QC）を継続
- ・ スキルを備えた技師を継続的に育成
- ・ 血管外漏出・神経損傷・動脈穿刺等への対応手順を徹底
- ・ 難易度が極めて高い患者(血管の目視困難等)の見極め
- ・ 今後は専用ルームの設置を検討していく
- ・ 他職種との適切なタスクシフト・シェア比率を維持

■ 結論

- ・ 安全を担保しつつタスクシフト・シェアを推進し、診療放射線技師の業務拡大による医療への貢献と医療サービスの向上に努めていく。

[4] 最後に

医療業界を取り巻く状況を鑑み、タスクシフト・シェアを推し進めて行かなければならないことは今や必須となっている。

その中で、技師による静脈路確保行為が臨床の場での実施に至るまでには院内での理解と、それに必要な教育システムの構築と継続した指導が重要となる。まず施設内で承認されるための行動と他職種からの理解と信頼を得るために必要な情報提供を行うところからスタートし、関係委員会及び会議内で議論を推し進め、院内での認定制度が設定された上において、最終的に臨床での実践を目指すことになる。

安全が担保された業務としてルーチン化されるためには、組織としてのコンプライアンスを遵守し、安全を担保した上において一定の技量を備えた者に対し、段階的に静脈路確保業務を認めて行くことが重要である。今後、我々ができる医療行為の拡大に伴う業務の高度化と発展を、医療への貢献につなげることが我々の責務であり使命だと考える。

〈参考〉静脈路確保、抜針等以外の現行制度下での実現可能なタスクシフト・シェア項目

■ 現状において実施している項目（*）

- * 検査オーダーの代行入力
- * 画像誘導放射線治療（IGRT）における画像の一時照合
（*医学物理士/品質管理士/専門技師に限定）
- * 血管造影・画像下治療（IVR）における補助行為
- * 病院又は診療所以外の場所での医師が診察した患者へのエックス線照射
- * 放射線検査等に関する説明、同意書の受領
- * 医療放射線安全管理責任者の任命（院内規定：副医療放射線安全管理責任者）
- * 放射線管理区域内での患者誘導

2023年度第4回定例理事会議事録

日 時：2023年11月21日(火) 19時00分～20時45分

場 所：奈良県立医科大学 蔵櫃会館 特別会議室

〒634-8522 奈良県橿原市四条町 840 番地

電話：0744-22-3051 (代)

出席理事：高谷英明、池口俊孝、小林勝宏、竹中智士、
野儀明宏、日浦之和、山田卓実、辻村恭平、
細川倫之、玉井宏征、吉田真大、高田太輔、
錦 一聡、古川卓也 (Web 出席)

出席監事：水野吉将、高嶋敏光

欠席理事：秋山敬純

会長挨拶：早いもので2023年も残す所わずかとなりました。幸いなことに予定していた事業も予定通りの開催を行う事が出来、安堵しております。過日の学術大会終了後の懇親会開催や、厚生事業のBBQ大会でも多くの会員の方々の参加を頂く事が出来、大変喜んでおります。ただ、事業開催には、世情に鑑みながら適宜判断を行い、慎重に開催していきたいと思っております。インフルエンザと新型コロナウイルス感染症は引き続き流行しておりますが皆様におかれましてはご自愛くださいますようお願い申し上げます。

定数確認 (第30条)

出席理事 14名、出席監事 2名、欠席理事 1名

定款 30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成成人ならびに署名人の指名

議 長 (第31条)：高谷英明 会長

議 事 録 作 成 人：竹中智士常務理事

議事録署名人 (第32条)：水野吉将監事、高嶋敏光監事

I. 議案 (報告事項)

1. 会長報告

(1) 奈良県関係

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

日本診療放射線技師 Web 懇談会

2023年度第4回合同学術大会開催準備委員会

(3) 日本診療放射線技師会関係

全国都道府県(診療)放射線技師会会長・日本診療

放射線技師連盟支部長 合同会議

【質疑】なし 【審議事項】なし

【他府県からの発刊物】

(公社) 日本診療放射線技師会

日本診療放射線技師会誌 2023.10Vol.70/No.853

日本診療放射線技師会誌 2023.11Vol.70/No.854

(公社) 宮城県放射線技師会

MART 会報 2023 09 100 Vol.134

(公社) 福島県診療放射線技師会

福島放技ニュース 2023 VOL.196

(公社) 埼玉県診療放射線技師会

RADIOLOGICAL SAITAMA 2023 no.4

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2023年10月号 Vol.70 No.820

東京放射線 2023年11月号 Vol.70 No.821

(公社) 神奈川県放射線技師会 かながわ放射線だより

「KART」 Vol.76 No.3 Sep.2023 306

(公社) 富山県診療放射線技師会 会報 VOL.103 2023

(公社) 岐阜県診療放射線技師会 GIFU JOURNAL OF

RADIOLOGICAL TECHNOLOGISTS 第100巻

<近畿地域診療放射線技師会関係>

【発刊物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 10/2023 通算 761

京放技ニュース 11/2023 通算 762

(公社) 大阪府診療放射線技師会 大放技会報 No.352

<医療関連団体関係>

【他団体からの発刊物】

(一社) 奈良県臨床検査技師会

奈臨技ニュース No.352 OCT.2023/No.353 NOV.2023

千代田テクノル FB News 2023 10 No.56/11 No.563

2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

日本診療放射線技師会 Web 懇談会

2023年9月21日(木)

2023年度 東・南地区懇話会

橿原市商工経済会館 7階 2023年9月22日(金)

第39回日本診療放射線技師学術大会 熊本城ホール

2023年9月29日(金)～10月1日(日)

第4回学術委員会 2023年10月3日(火)

2023年度漏洩線量測定講習会 2023年10月14日(土)

奈良県診療放射線技師会学術大会 2023

橿原市商工経済会館 7階 2023年10月22日(金)

秋の厚生事業「ハイキング&BBQ 大会」

2023年11月5日(日)

(小林副会長)

日本診療放射線技師会 Web 懇談会

2023年9月21日(木)

2023年度 東・南地区懇話会

橿原市商工経済会館 7階 2023年9月22日(金)

第39回日本診療放射線技師学術大会 熊本城ホール

2023年9月29日(金)～10月1日(日)

奈良県診療放射線技師会学術大会 2023 実行委員

Web 会議 2023年10月4日(水)

中華民国 112 年双十国慶節祝賀レセプション

ウェスティンホテル大阪 2023年10月6日(金)

第4回組織委員会 Web 開催 2023年10月18日(水)

奈良県診療放射線技師会学術大会 2023

橿原市商工経済会館 7階 2023年10月22日(金)

放射線フェスタⅡ ならファミリー1階らくだ広場

2023年10月29日(日)

第3回安全管理委員会 Web 会議

2023年10月31日(火)

レントゲン週間イベント ミナーラ1階

2023年11月3日(金)

秋の厚生事業「ハイキング&BBQ 大会」

2023年11月5日(日)

II.常設委員会

1. 総務関連事項 (竹中智士常務理事)

9月11日から11月13日まで

(1) 新入会員 2件 : 78615、78638

(2) 退会 0件 : なし

(3) 転入 0件

(4) 転出 0件

(5) 異動 10件

(6) 新規施設登録 0件

(7) 施設情報変更 0件

(8) 賛助会員 0件

(9) 慶事・弔事 1件

・慶事

10月20日

公益社団法人 兵庫県放射線技師会 75周年祝電 (10/22)

・弔事 なし

(10) 会員数

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 450名

奈良県のみ2名含む

(9月10日 第3回定例理事会報告時 448名)

備考: 公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 448名 仮会員 0名 (11月13日現在)

(11) イベント・カウント申請、完了

① 申請

9月21日 放射線フェスタⅡ (10/29)

9月21日 漏洩線量測定講習会 (10/14)

9月29日 レントゲン週間イベント (11/3)

10月4日 第26回奈良県 MR Conference

特別講演会 (12/9)

10月16日 奈良 CT Conference 特別講演 (10/28)

② 完了

10月01日 2023年度組織事業

東・南地区懇話会 (9/22)

10月18日 漏洩線量測定講習会 (10/18)

10月25日 公益社団法人奈良県診療放射線技師会

学術大会 2023 (10/22)

10月30日 奈良 CT Conference 特別講演 (10/28)

(12) その他 なし

【質疑】なし 【審議事項】なし

2. 財務関連事項 (山田卓実財務委員長)

中間報告 ※26頁に掲載しております

【質疑】

山田理事: 前任理事から引き継ぎ、財務で使用している PC

が起動しなくなりました。PC を購入して会計王というソフトをインストールするか、またはクラウド会計など月払い制のクラウド上で会計処理を行うものを使用することを承認していただきたいです。詳細については税理士に相談して決めますが、私、会長、副会長に一任していただきたいです。

日浦理事: PC の購入と会計ソフトの購入ですか。

山田理事: クラウド上であれば PC の購入はなくてよさそうなのですが。現在のものは前任理事のアカウントで登録されており、ログインの度に前任理事に承認要求が飛んでいますので、更新したいです。

高谷会長: 現在行っている会計業務に関してどのような環境が適していると考えますか。

山田理事:どの会計ソフトを使用してもできると思いますが、金額によって確定申告ができるものや、預金管理ができるものなどがあります。そういったものは必要ないのですが。

高谷会長:ベーシックなものでよいですか。

山田理事:会計王に関してはベーシックなものは無く、プロ仕様となっています。3万円台ですので、PC購入の方が大きい問題です。

池口副会長:クラウド上で処理をする場合、PC購入はなくてよいかもしれませんが、財務業務としてはPCが必要であるかという点についてはどうですか。

山田理事:悩ましいところです。

高谷会長:個人のPCで作業するのは簡単で楽ですが、財務用PCがあった方がよいのでは。

日浦理事:セキュリティの観点から考えてはどうですか。

池口副会長:予算的にはどうですか。

山田理事:プール金はあります。会計王のソフトを使用するにあたり高いスペックのPCは必要ありません。

水野会長:いずれにしてもPCは必要だと思います。

山田理事:税理士さんとお話したら会計王でよいとのことでした。データの引継ぎもできますし、使い慣れていますのでPCの購入と会計王のソフト購入をお願いします。

【審議事項】

財務PCの購入について 保留【0】反対【0】賛成【14】
*秋山理事が欠席のため

2. 学術関連事項 (細川倫之学術委員長)

(1) 学術大会 2023 について

開催報告

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	学術	イベント名	奈良県診療放射線技師会学術大会2023
報告者	細川倫之	日時	令和5年10月22日 10:30~17:30
		会場	橿原市商工経済会館
		会場参加(会員・非会員)	68(94・4)名
		Web参加(会員・非会員)	50(44・6)名
		賛助会員	3名
プログラム・内容:		ポスター・チラシ・写真等掲載欄	
・会員研究発表			
・ランチョンセミナー			
・教育講演 「変わりゆくX線撮影について～選んで選れない立位X線撮影～」 滋慶医療科学大学大学院 客員教授 安藤英次先生			
・教育講演 「検査台から降りるまでに気づいて欲しい！ 緊急を要する画像所見・STAT画像報告に向けて」 奈良県立医科大学附属病院放射線科 米今知佐先生			
・基調講演 「令和3年厚生労働省告示第273号研修の意義・意味について」 日本診療放射線技師会 会長 上田克彦先生			
・シンポジウム 「業務範囲拡大をチャンスに変えるため」		コメント: 開催前の準備に時間がかり配信のチェックが十分に行えなかった結果、配信やプレゼン動画でトラブルが発生しました。今後事前確認をしっかり行いスムーズな配信が行えるようにしていきたい。また、皆様のお陰で多くの方に参加していただき、大盛況で終ることができた。	

決算:

科目		2019年度決算	2023年度予算
収入	参加費	(非会員 1000 ×12名) 12,000	(Web ¥26,025 現地 ¥3,198) 29,223
	事業対策費	281,868	355,526
	計	293,868	384,749
支出	会場費 会場使用料	73,368	118,800
	会場備品費	39,750	21,450
	公益活動割引		-23,760
	追加会場備品費 (PC)		5,500
	講師控室 (DaiwaRoyalHotel) 9~18時		18,000
	Web開催費用		18,477
	講師謝金 (講師・座長・シゴジスト)	38,000	88,000
	交通費(理事・学術委員・実行委員)	25,780	21,440
	スタッフ・講師等昼食費 (55食)	55,000	0
	会費費 (シンポ・抄録・拡大)	17,880	
	印刷費 (ポスター・抄録集・名札)	41,066	51,631
	通信費	0	0
	雑費	3,024	(新人懇親会補助12名) 65,211
	消耗品費 (記念品)	(モバイルバッテリー 17個)	
計	293,868	384,749	

(その他、学術大会関連費用)

支出	ランチセミナー (弁当・お茶)	(140食)	(140食)
		(140本)	(140本)
総合計			384,749

親睦会:参加 42名 (内新人 12名)

(2) 2023年度県民公開講座について 進捗報告

開催日時:2024年1月20日(土)14時~17時

閉会后、奈良県診療放射線技師会新年親睦会(仮)を開催予定

開催場所:橿原市商工経済会館 7階大ホール

テーマ:「認知症」

開催方法:ハイブリッド開催(現地+ウェビナーLive配信)

※オンデマンド配信なし

会費:無料

内容:別途資料参照

予算案:

科目		2022年度決算	2023年度予算
収入	参加費	-	-
	事業対策費	233,405	483,350
	計	233,405	483,350
支出	会場費 会場使用料	85,800	71,500
	会場備品費	15,950	21,450
	講師控室使用料		23,100
	公益活動割引	-17,160	
	Web開催費用		33,750
	謝金 (講師)	61,000	90,000
	交通費 (理事・学術委員)	11,780	15,000
	昼食費(理事・15名, 学術委員・6名)		20,000
	印刷費 (ポスター・抄録・垂れ幕)	26,224	60,000
	通信費 (返信用ハガキ・郵送代)	46,260	50,000
	記念品代 (除菌シート、ペン)		93,550
	雑費	3,551	5,000
	計	233,405	483,350

・昨年度は現地開催のみでの実施であったが今年度はハイブリット開催となり Web 開催費用が追加となった。

【質疑】なし

【審議事項】

2023 年度県民公開講座予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*秋山理事が欠席のため

3. 教育関連事項（錦 一聡教育委員長）

(1) 日本診療放射線技師会関係

①告示研修（実技研修）

奈良県 2023.12.16 日/17 日(7・8 回目開催)

開催場所：奈良県立医科大学

開催日時：

2023 年 12 月 16 日（土）9：00～18：00(7 回目)

2023 年 12 月 17 日（日）9：00～18：00(8 回目)

定 員：48 名(計：96 名)

募集期間：2023 年 10 月 9 日～2023 年 12 月 1 日(金)

*両日（統一講習会受講者のみ募集期間開始日の1週間前より予約可能）

広 報：会員へのインフォメーションメール

ホームページ掲載予定

JART への開催前申請書(完成版)を開催4か月前の提出が必要。監督者(医師役)を野儀理事。看護師役を日浦理事。ファシリテータ 役割に関しては変更可能。

監督者：野儀理事(両日)

静脈路講師：日浦理事(両日)

静脈：山田理事(両日)

静脈その他：小林副会長(両日)

静脈 RI：池口副会長(両日)

上部消化管：古川理事(両日)

下部消化管：辻村理事(12/16)/高谷会長(12/17)

動脈：吉田理事(両日)

開催責任者：錦理事(両日)

スタッフ：高谷会長(12/16)/高田理事(12/17)

予算案

科目	奈良県 2023.07.15(6回目) 決算	奈良県 2023.12.16(7回目) 予算
収入 事業対策費	25,278	17,000
計	25,278	17,000
支出 講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000
カメラ担当追加スタッフ	5,000	0
追加消耗品(養生テープ)	3,278	0
計	25,278	17,000

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会		
科目	奈良県 2023.07.15(6回目) 決算	奈良県 2023.12.16(7回目) 予算
収入 事業対策費	200,900	203,000
計	200,900	203,000
支出 講師料	193,000	193,000
会場費・施設使用料	0	0
お弁当・お茶代	7,900	10,000
計	200,900	203,000

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替
*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

②近畿地域業務改善推進委員会(カンコレ)

近畿地域診療放射線技師会学術大会でのイベントのパネリストにする質問募集案内インフォメーションメールを11/13(月)に送信。

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

①漏洩線量測定講習会

開催場所：(公財)天理よろづ相談所病院 外来棟

放射線部 4F、講堂 5F

開催日時：2023 年 10 月 14 日(土) 14:00～16:00

定 員：20 名

参加者：10 名

募集期間：2022 年 9 月中旬～定員に達したら

HP で締切を伝達。

広 報：会員へのインフォメーションメール済

ホームページ掲載済

講 師：講義：高木敦史（千代田テクノル）

実技：小西勇輔・小西高史（教育外部委員）

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	令和5年度 漏洩線量測定講習会	会員/技術学会のみ正会員(無料)	10名
報告者	錦 一聡	日時	2023年10月14日(土)	120分	0名
		場所	(公財)天理よろづ相談所病院 ポスター・チラシ・写真等掲載欄		
プログラム・内容:					
漏洩線量測定講習会 座学 60分 高木 敦史（千代田テクノル） 講義内容 1. 漏洩線量測定に関する法律について 2. 線イメージタでの測定方法について 3. 撮影作成について 実技 60分 小西 勇輔（奈良県立医科大学付属病院） 小西 高史（天理よろづ相談所病院） 実技内容 サーパーイメージタを用いた漏洩線量測定 1. 日撮撮影 2. □ 3. 遠視装置				コメント: 今年度の参加者数は、前年度と比較して若干減少したが、実技研修の様子を確認すると講師2名で10名程度が適当ではないかと感じました。 次回以降は、人数制限を設けるか講師の人数を増やすことで対応できるよう努みたい。	

決 算：

奈良県診療放射線技師会

科目	2023年度予算	2023年度決算
収入 事業対策費	12,680	12,680
計	12,680	12,680
支出 講師料	10,000	10,000
交通費	2,180	1,520
講師お茶代	500	155
計	12,680	11,675

【質疑】なし 【審議事項】なし

4. 広報関連事項（高田太輔広報委員長）

- (1) 鹿苑ニュース No.291 発行
11月12日入稿済 11月21日発送予定
- (2) 鹿苑ニュース No.292 発行準備：1月発行予定
巻頭言、イベント開催案内など（締切：12月末）
- (3) クロネコDM便が令和6年1月31日に終了
今後の発送方法として、新サービス「クロネコゆうメール(仮)」を検討中
- (4) ホームページ関連
ホームページ委員会（秋山敬純ホームページ委員長）

2023年9月20日

技師法改正に伴う告示研修（実技研修）ご案内
漏洩線量測定講習会 開催のお知らせについて
秋の厚生事業「ハイキング&BBQ大会」開催のお知らせについて

2023年10月4日

秋の厚生事業「ハイキング&BBQ大会」ポスター訂正について

2023年10月6日

「放射線フェスタⅡ2023」開催のお知らせ
「レントゲン週間イベント2023」開催のお知らせ

2023年10月6日

奈放技 学術大会2023 会員研究発表・懇親会のお知らせについて

2023年10月23日

奈良県 CT Conference 特別講演のお知らせ
第26回奈良県 MR Conference 特別講演会のお知らせ

2023年11月8日

求人案内

以上、掲載しました。（11月8日現在）

【質疑】

高谷会長：クロネコゆうメールを検討中とのことですが、鹿苑ニュース No.292 はクロネコ DM 便でいけるのですか。

高田理事：そうです。そのあと移行する形になります。

高谷会長：次回理事会で報告できますか。

高田理事：報告できると思います。

【審議事項】なし

5. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

- (1) 2023年度厚生事業について
①第70回近畿地域診療放射線技師会野球大会（京都府）

日時：2023年10月15日（日曜日）

天候不良のため中止

②秋の厚生事業：ハイキング&BBQ
開催報告

イベント開催報告書				公益社団法人奈良県放射線技師会	
委員会	福利厚生	イベント名	ハイキング&BBQ	会員（¥3000）非会員（¥3500）	47名
報告者	玉井 宏征	日時	令和5年11月5日 10:30~15:00	お子様（¥1000）小学生未満（無料）	14名
		場所	天理駅から天理観光農園		
プログラム内容：			ポスター・チラシ・写真等掲載欄		
天理駅を出発し、約4キロ道のりを天理観光農園に向かい歩いてみました。天候もよく秋晴れの中、大人から子供まで風景を楽しみながらのハイキングとなりました。ハイキング終了後、ベストコンディションになった身体に冷えた飲み物で身も心も癒され、たのしくBBQを行いました。					
コメント：			開催がコロナの影響で数年中止となっていました。昨年のハイキング、そして待たれていたハイキング&BBQが開催できたことうれしく思います。		

日時：2023年11月5日（日曜日）

会場：天理駅より天理観光農園までのハイキング
及び天理観光農園にてBBQ
10：30より15：00まで

参加者及び参加費：

会員（3000）37名 非会員（3500）10名
小人（1000）10名 未就学児（0）4名
合計61名

施設利用料合計

大人1540×47 小人1100×10 計83,380

決算：

	科目	昨年度決算	本年度決算
収入	事業対策費	35,466	45,874
	計	35,466	45,874
支出	印刷費（ポスター・しおり等）	0	0
	景品等	34,586	42,172
	雑費	880	3,612
	計	35,466	45,874

収支差額： ¥0

(2) 新年情報交換会の開催日について

開催日時：2024年1月20日（土）

県民公開講座後に行う予定。

場所：和楽心檀原神宮店

時間：18時より（17時半より受付開始）

ただし、コロナ感染状況によって開催及び中止の可能性もあり

【質疑】

辻村理事：来年の近畿野球大会の日程はいつになりますか。

玉井理事：まだ決まっていません。

高谷会長：次の会長副会長会議で決まると思います。2月くらいに分かると思います。

辻村理事：毎年放射線フェスタの日程と重なるので、分かり次第教えてください。会場を抑えないといけませんので。

【審議事項】なし

6. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

- (1) 医療安全(主担当：池口副会長)

①医療安全ネットワーク会議

10月25日（水）14時から開催

「細粒の徐放剤を溶解して経腸栄養カテーテルから投与しカテーテルが閉塞した事例」：参加者なし

②医療安全の研修会について

次回、懇話会（2024年2月9日）に合同開催
医療安全ネットワーク会議を参考に発表

(2) 原子力災害時対応（主担当：小林副会長）

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会
について

2024年2月頃を目処に消防と合同開催を目指す

(3) 災害対策・対応（主担当：葛和外部委員）

災害が発生した際に、まずは被災状況を取りまとめること
ができるように体制を作ること目標とする。

進捗なし

(4) その他

安全委員会日より Vol.8 を次回の鹿苑ニュースで掲載
予定。安全委員会日より Vol.9 を準備中

【質疑】

高谷会長：原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する
研修会についての進捗をお願いします。

小林副会長：関西広域連合と提携したことに基づいて行っ
ている研修会になります。奈良県診療放射線
技師会では平成 28 年度から行っていましたが、
この数年はコロナ禍で開催できませんでした
が、消防に声をかけたところ、合同でやりま
しょうということになりました。開催候補日
は3日ありますが、3月2日を第一候補日と
考えています。場所としては郡山消防署が候
補となっています。これからすり合わせを行
っていきます。

高谷会長：次の理事会で詳細をお願いします。

小林副会長：消防の方にも放射線災害時のマニュアルが
あるのでそれをやってもらいたいと思います。

【審議事項】 なし

7. 組織関連事項（辻村恭平組織委員長）

(1) 2023 年度東・南地区懇話会 開催報告

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	2023年度東・南地区懇話会
報告者	辻村恭平	日時	2023/9/22 19:00~20:45
		場所	橿原市商工経済会館
プログラム・内容:			
<p>組織事業 放射線フェスタ II</p> <p>1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介</p> <p>3. 各種がん検診の紹介・啓発 4. パンフレット・ポスター・チラシ配布</p>		<p>参加スタッフ</p> <p>会長 高谷 英明(国保中央病院)</p> <p>副会長 小林 勝宏(社会医療法人田北会田北病院)</p> <p>組織委員長 辻村 恭平(JCHO聖ヶ丘医療センター)</p> <p>役員 高田 太輔(大和南田市立病院)</p> <p>委員 細川 倫之(奈良中央病院)</p> <p>委員 野嶋 明実(奈良大附属病院) Web参加</p> <p>委員 古川 卓也(近大奈良病院)</p> <p>外部委員 山口 長志郎(奈良西和医療センター)</p>	
コメント		<p>金曜参加者15名 Web参加者21名。今回の懇話会は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、4年ぶりの会場参加型でありおかつWeb参加も併用して行った。また初の試みとして安全管理委員会とのコラボ開催を行ったが、「医療安全」をテーマとして活発な議論があり、よい企画であったと思っております。</p>	

開催日時：2023年9月22日（金）19：00～20：30

開催場所：橿原商工経済会館（7階中ホール）

ハイブリッド形式（Zoom 配信）

決算：

	科目	2022年度 決算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	2,200	104,974	96,294
	計	2,200	104,974	96,294
支出	会場費	0	94,974	94,974
	賃借料	0	0	0
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	0	5,000	0
	消耗品費	0	0	1,320
	会議費	0	0	0
	印刷製本費	0	0	0
	通信費	2,200	0	0
	雑費	0	5,000	0
	計	2,200	104,974	96,294

(2) 放射線フェスタ II 開催報告

開催日時：2023年10月29日（日）10：00～15：00

開催場所：奈良ファミリー 1F らくだ広場

決算：

	科目	2022年度 決算	本年度予算	本年度決算
収入	参加費（参加費徴収なし）	—	—	—
	事業対策費	193,500	219,860	196,236
	計	193,500	219,860	196,236
支出	会場費	110,000	110,000	110,000
	賃借料	69,940	69,940	66,000
	講師謝金	0	0	0
	旅費交通費	3,460	4,700	4,940
	消耗品費	600	5,000	1,042
	広告宣伝費	—	—	0
	印刷製本費	0	20,000	1,580
	通信費	0	0	2,250
	支払手数料	220	220	940
	雑費	9,280	10,000	9,484
	計	193,500	219,860	196,236

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	放射線フェスタ II
報告者	辻村恭平	日時	令和5年10月29日 10:00~15:00
		場所	ならファミリーらくだ広場
プログラム・内容:		 	
<p>組織事業 放射線フェスタ II</p> <p>1. 超音波骨密度測定(無料) 2. 診療放射線技師のしごと紹介</p> <p>3. 各種がん検診の紹介・啓発 4. パンフレット・ポスター・チラシ配布</p>		<p>参加スタッフ</p> <p>会長 高谷 英明(国保中央病院)</p> <p>副会長 小林 勝宏(社会医療法人田北会田北病院)</p> <p>組織委員長 辻村 恭平(JCHO聖ヶ丘医療センター)</p> <p>役員 高田 太輔(大和南田市立病院)</p> <p>外部委員 山口 長志郎(奈良西和医療センター)</p> <p>外部委員 完田 俊介(奈良大附属病院)</p>	
コメント		<p>骨密度測定・ブース来場者71名。イベント開催中各スタッフが役割分担をおこない骨密度測定、診療放射線技師のしごと紹介等 説明をおこなった。新型コロナウイルス感染症への恐怖感が減少したせいか、以前の日常を取り戻しつつある県民の方々が多く来場してくれた。</p>	

【内訳】

賃借料：骨密度測定装置

印刷製本費：放射線フェスタ II チラシ

通信費：放射線フェスタ II チラシ郵送切手代

(3) レントゲン週間イベント 開催報告

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	組織	イベント名	2023年度レントゲン週間イベント
報告者	辻村 恭平	日時	令和5年11月3日 10:00~15:00
		場所	ミ・ナアラ(奈良市)
		会場	一般
		参加人数	0名
		観覧人数	95名
プログラム・内容: 組織事業 1.超音波骨密度測定(無料) 2.診療放射線技師のしごと紹介 3.各種がん検診の紹介・啓発 4.パンフレット・ポケットティッシュ配布 参加スタッフ 会長 高谷 英明(国保中央病院) 副会長 小林 勝宏(田北病院) 組織委員長 辻村 恭平(JCHO墨ヶ丘医療センター) 理事 高田 太輔(大和高田市立病院) 理事 福川 倫之(西奈良中央病院) 理事 錦 一聡(天理よろづ相談所病院)			
			
コメント: 骨密度測定・ブース来場者95名、イベント開催中各スタッフが役割分担をおこない骨密度測定、結果説明および診療放射線技師のしごと紹介等をおこなった。新型コロナウイルス感染症の県民の方々の意識も平常へと変化したのか来場者が多くありある公益活動が展開できた。			

開催日時：2023年11月3日(金) 10:00~15:00

開催場所：ミ・ナアラ 1階 フードコート

決算：

科目	2022年度決算	本年度予算	本年度決算
収入			
参加費(参加費徴収なし)	—	—	—
事業対策費	120,394	135,800	135,134
計	120,394	135,800	135,134
支出			
会場費	35,860	35,860	35,860
賃借料	69,940	69,940	70,820
講師謝金	0	0	0
旅費交通費	4,760	5,000	4,600
消耗品費	0	0	1,589
広告宣伝費	0	10,000	9,982
印刷製本費	0	5,000	0
通信費	0	0	0
支払手数料	—	—	1,493
雑費	9,834	10,000	10,788
計	120,394	135,800	135,134

【内訳】

賃借料：骨密度測定装置(返却輸送料含)

広告宣伝費：配布用ティッシュ

(4) 北・西地区懇話会について

開催日時：2024年2月9日(金) 19:00~20:30

開催場所：なら100年会館 小ホール(現地開催のみ)

開催内容：未定

予算(案)：

科目	2022年度予算	2022年度決算	本年度予算
収入			
参加費(参加費徴収なし)	—	—	—
事業対策費	28,130	2,200	20,800
計	28,130	2,200	20,800
支出			
会場費	11,760	0	10,800
賃借料	5,310	0	0
講師謝金	0	0	0
旅費交通費	6,060	0	5,000
消耗品費	0	0	0
会議費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
通信費	0	2,200	0
雑費	5,000	0	5,000
計	28,130	2,200	20,800

安全管理委員会とのコラボとして、第2弾を行う。会場のネットワーク環境がないので現地開催のみとする。

(5) タペストリー決算

科目	2018年度決算	本年度予算	本年度決算
収入			
参加費(参加費徴収なし)	—	—	—
事業対策費	162,000	181,500	181,945
計	162,000	181,500	181,945
支出			
会場費	0	0	0
賃借料	0	0	0
講師謝金	0	0	0
旅費交通費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
会議費	—	—	—
印刷製本費	150,000	165,000	165,000
通信費	0	0	0
支払手数料	0	0	445
消費税	12,000	16,500	16,500
計	162,000	181,500	181,945

【内訳】

単価：15,000円 11種類

【質疑】なし

【審議事項】

2023年度 北・西地区懇話会予算(案)について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*秋山理事が欠席のため

Ⅲ. 特別委員会

1. 創立75周年記念事業

報告事項なし

2. 事務所移転に関する検討委員会

報告事項なし

Ⅳ. 常置委員会

1. 定款改正委員会(水野吉将委員長)

報告事項なし

2. 表彰委員会(小林勝宏委員長)

日放技に勤続50年表彰と勤続30年表彰を提出

3. 海外交流委員長(池口俊孝委員長)

報告事項なし

4. その他

線管理委員会

(1) 線量計貸出

貸出日~返却日	機種	貸出先
2023.09.19-09.26	電離箱 NHA(富士)	会員施設 (国保中央病院)
2023.09.26-10.03	電離箱 ICT(日立)	会員施設 (秋津鴻池病院)
2023.10.18-10.24	電離箱 ICT(日立)	会員施設

	(奈良西部病院)	11月13日(月)	
2023.10.24-10.31	電離箱 NHA(富士) 会員施設 (平尾病院)		京都府診療放射線技師会創立 75 周年記念式典 11月19日(日)
(2) 校正・点検			VII. 今後の予定
日立社製(千代田テクノ)			診療放射線技師法一部改正に伴う告示研修(実技研修)
電離箱式サーベイメータ、GM 管式サーベイメータ、 ポケット線量計			奈良県立医科大学 12月16日(土)~17日(日)
GM 管式サーベイメータ GM 管交換修理完了			第5回定例理事会 2024年1月16日(火)
V. 審議事項まとめ			2023年度県民公開講座 橿原市商工経済会館 2024年1月20日(土)
財務 PC の購入について 保留【0】反対【0】賛成【14】			奈良県診療放射線技師会新年親睦会 2024年1月20日(土)
	*秋山理事が欠席のため		
2023年度県民公開講座予算案について			北・西地区懇話会 なら 100 年会館 小ホール 2024年2月9日(金)
	保留【0】反対【0】賛成【14】		
	*秋山理事が欠席のため		原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会 2024年3月開催予定
2023年度 北・西地区懇話会予算(案)について			
	保留【0】反対【0】賛成【14】		VIII. 次回理事会について
	*秋山理事が欠席のため		次回理事会について 2024年1月16日(火) 19時00分~
VI. 経過事項			場所 奈良県立医科大学 厳櫃会館 特別会議室 2023年度第5回定例理事会
日本診療放射線技師会 Web 懇談会 9月21日(木)			以上
東・南地区懇話会 9月22日(金)			
第39回日本診療放射線技師学術大会および第30回東アジア学術交流会 熊本城ホール			
	9月29日(金)~10月1日(日)		この議事が正確であることを証するために議長及び議事録署名人は記名捺印する。
第4回学術委員会 10月3日(火)			
台北駐大阪経済文化辦事處 国慶節祝賀レセプション			2023年11月21日(火)
	ウェスティンホテル 10月6日(金)		
漏洩線量測定講習会 天理よろづ相談所病院 外来棟			議長 会長(代表理事) 高谷 英明 印
	10月14日(土)		議事録署名人 水野 吉将 印
第4回組織委員会 10月20日(水)			高嶋 敏光 印
奈良県診療放射線技師会 学術大会 2023			議事録作成人 竹中 智士 印
橿原市商工経済会館 7階大ホール 10月22日(日)			
放射線フェスタII 奈良ファミリー 1F らくだ広場			奈良県橿原市兵部町2番9号フレガビル4F
	10月29日(日)		公益社団法人 奈良県診療放射線技師会
第3回安全管理委員会 10月31日(火)			
レントゲン週間イベント ミ・ナーラ 1階			
	11月3日(金)		
秋の厚生事業:ハイキング&BBQ大会 天理観光農園			
	11月5日(日)		
大阪府診療放射線技師会創立75周年記念式典			
	11月5日(日)		
2023年度第4回合同学術大会開催準備委員会 Web 開催			

2023年度 11月 1日 現在 会計中間報告

科目	公益目的事業会計								
	公1			公2			公3		
	県民に対する講演会、 知識の普及啓発事業			研究調査及び指導、 職業倫理の高揚を支援			図書刊行物の発行及び ホームページにおける		
経常費用	予算額	支出額	予算 執 行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執 行率
事業費									
会場費	190,000	133,100	70%	224,000	260,304	116%	0		
旅費交通費	50,000	1,460	3%	50,000	35,200	70%	0		
通信運搬費		6,400		70,000	13,719	20%	250,000	181,116	72%
消耗品費	60,000	51,648	86%	1,000	8,857	886%	0		
印刷製本費	200,000	10,210	5%	50,000	53,076	106%	600,000	501,114	84%
賃借料	203,000	24,640	12%	20,000	0				
諸謝金	0	0		300,000	0	0%			
支払手数料	5,000	2,920	58%	5,000	1,765	35%		1,445	
会議費	0	0		30,000	0				
福利厚生費	0	0			0				
研究助成費		0			0		0		
雑費	42,000	9,200	22%	150,000	57,147	38%	0		

科目	その他事業会計								
	他1			他2			他3		
	日放技及び近畿地域放射線技師会との 連携による学術大会			研究会・勉強会への助成事業及び 海外研修生の受入れ事業			会員に対する福利厚生事業		
経常費用	予算額	支出額	予算 執 行率	予算額	支出額	予算 執行率	予算額	支出額	予算 執 行率
事業費									
会場費	0			0			40,000		
旅費交通費	0			0			40,000		
通信運搬費	0			0					
消耗品費	0			0					
印刷製本費	0			0					
賃借料	0			0					
諸謝金	0			0					
支払手数料	0			0					
会議費	0			0					
福利厚生費	0			0			70,000		
研究助成費	0			100,000		0%	0		
雑費	0			0			0		

科目	法人会計		予算 執 行率
	予算額	支出額	
管理費			
總會費	50,000	17,657	35%
旅費交通費	100,000	70,660	71%
通信運搬費	100,000	82,405	82%
消耗品費	120,000	8,612	7%
印刷製本費	150,000	223,890	149%
支払手数料	10,000	3,090	31%
賃借料	450,000	456,000	101%
雑費	450,000	94,490	21%

- 鹿苑ニュース290号 ¥70,000 公3 印刷製本費より支出
- 放射線フェスタⅡ 会場費 ¥110,000 公1 会場費より支出
- 技師会事務所費 ¥228,000 法人会計 賃借料より支出

広報誌「鹿苑ニュース」に
掲載してほしい記事や特集などがございましたら、
ぜひお聞かせください



QRコードを読み取りいただければ、リンク先にアクセスできます

ホームページの紹介

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
各種勉強会、求人情報、サーベイメータ貸出を
ご案内しております。ぜひ、ご活用ください。

<当会について>



<各種勉強会>



<求人情報>



<サーベイメータ貸出>



QRコードを読み取りいただければ、リンク先にアクセスできます

告示

2024年1月4日

公益社団法人奈良県放射線技師会

選挙管理委員長 小西 広明

選挙管理委員 岸本 卓也

岸本 圭司



2024・2025年度

公益社団法人奈良県診療放射線技師会

役員立候補について

定款第11条および役員選任規定に基づき、2024・2025年度役員立候補、推薦立候補の受付を下記の通り行います。

記

1. 役員の定数 理事 15名
監事 2名
2. 立候補要件 本会の会員で、届出開始日1か月前までに会費を完納している者
3. 届出期間 2024年3月1日（金）～3月28日（木）
4. 届出方法 様式1：立候補届出
様式2：推薦候補届出書（5名以上）
様式3；推薦候補同意書（本人捺印要）
奈良県診療放射線技師会ホームページよりダウンロードしてください
役員選任規定（平成26年4月1日制定）参照
5. 届出先 下記まで郵送してください
〒634-0076 奈良県橿原市兵部町6-28
医療法人桂会 平尾病院 放射線科 小西 広明 宛
6. 立候補者、推薦候補者の氏名公示は役員選任議案として総会に提案されます

以上、告示する